

リスク・リカレント教育を充実



大学は、地域の社会人のリスク・リカレント教育における学び直しの場の創出に向け、二〇二六年度から大学院に新たなコース、履修証明プログラムおよび給

二〇二六年度に大学院を改革

記者発表会開催

付型奨学金制度を設けることとし、七月四日に記者発表会を開催した。今回の大学院改革は、今年度開設した経済学研究科経済データサイエンス専攻修士課程と併せて四つ

のテーマと五つの施策からなり、働きながらでも学びやすいリスク・リカレント教育の柔軟な履修体系環境をより一層充実させる。記者発表会では、大西晴樹学長と村野井仁副学長(学務担当)兼教務組織改編推進室長が大学院改革の経緯や概要を話した。ほかに、大学院から経済学研究科の折橋伸哉研究科長、人間情報学研究科の神林博史研究科長、経済学研究科の篠崎剛研究科長が出席し、各研究科のコースやプログラムなどについて説明した。大西学長は大学院改革について、地域の事情に通じ高度な知識と判断力を持ち合わせた人材が地域を豊かにすると話し、「大学院教育は曲がり角に差ししかかっている。学びの成果が現場で発揮されれば、日本全体に活気が出る」と述べた。



大学院改革の概要



大学院情報

1 高度専門職業人養成をめざす大学院コースの設定

- 経営学研究科経営学専攻に「税務・会計プロフェッションコース」、「経営者・実務家スキルアップコース」を設定
 - 税務・会計プロフェッションコース
税務・会計・ファイナンス分野を中心に履修し、会計や租税法に関する高度な専門知識の修得を目指します。
 - 経営者・実務家スキルアップコース
経営・商学・マーケティング分野を中心に履修し、マネジメント能力の強化を目指します。
- 人間情報学研究科人間情報学専攻「公認心理師コース」を設定
 - 公認心理師の国家試験受験資格を得るために学部で必要な科目を修得し卒業した人が、大学院でさらに必要な科目を履修することで、受験資格取得を後押しします。
 - またこのコースの新設に伴い、心理支援の実践力を育むための環境として、地域住民の方々を対象とした心理相談室も新たに設置する予定です。



2 大学院履修証明プログラム

- 経営学研究科に「企業経営リスク・リカレントプログラム」「企業経営スキルアッププログラム」を開設
 - ①大学院経営学研究科修士課程の講義科目を3科目以上履修し単位修得。
 - ②リサーチペーパー・成果発表の審査により、プログラム修了が認定されます。
 - 本プログラム修了生が所定の期間内に経営学研究科経営学専攻の修士課程に進学した場合には、本プログラムで修得した単位は大学院修了のための単位として認められます。

3 大学院社会人対象給付奨学金制度

- 社会人大学院学生を対象とした給付型奨学金制度を全研究科に拡大
 - 2025年度に経済学研究科経済データサイエンス専攻の社会人大学院学生を対象として設けられた本制度の対象を、2026年度から全ての研究科・専攻の社会人大学院学生に拡大します。返還不要の給付型奨学金制度で、年間30万円の奨学金を最短修了年限の間受け取ることができます。

4 経済学×データサイエンスを修得した高度専門職業人の育成

- 経済学研究科経済データサイエンス専攻の新設(今年度設置済み)
 - 経済学の知識に加えて、データサイエンスのスキルを修得した高度専門職業人を育成するため、2025年4月に経済学研究科経済データサイエンス専攻修士課程を設置しました。本専攻を設置する事業は文部科学省の「デジタルと掛けるダブルメジャー大学院教育構築事業～Xプログラム～」の一つとして2022年度に選定されています。初年度は入学定員4名に対し5名の入学者があり、そのうち3名が働きながら学ぶ社会人大学院学生です。



2026年度大学院入試日程

博士前期課程・修士課程

日程	一般選考・社会人特別選考(春季)・特別選考C日程
出願期間	2026/1/6④～1/14④
試験日	2026/2/17④
試験場	土樋キャンパス
合格発表	2026/2/27④13時

博士後期課程

日程	一般選考・社会人特別選考(春季)
出願期間	2026/1/6④～1/14④
試験日	2026/2/18④
試験場	土樋キャンパス
合格発表	2026/2/27④13時

入試のお問い合わせ

●東北学院大学 入試部 アドミッションズ・オフィス
☎022-264-6455 9時～17時(月曜～金曜)※祝日を除く

入 試 情 報

東北学院大学ホームページ → 大学院入試情報

※詳細については、右記のQRコードよりご覧ください。
<https://www.tohoku-gakuin.ac.jp/admission/graduate/>



東北学院時報

8月・9月合併号

発行
学校法人 東北学院
〒980-8511 仙台市青葉区土樋一丁目3番1号
電話 022-264-6423
FAX 022-264-6478
編集兼発行人 原田 善教
編 集
法 人 事 務 局 広 報 部

お電話相談窓口はこちら
大学・大学院 ☎022-
学長室政策支援IR課
(調査依頼・各種補助金) 264-6424
アドミッションズ・オフィス
(受験相談・資料請求) 264-6455
学生課
(学生生活相談・奨学金) 264-6471
教務課
(成績・各種証明書発行) 264-6451
就職キャリア支援課
(求人依頼・就職相談) 264-6482
財務課
(学納金・寄付申込) 264-6441
研究支援課
(公開講座・講演会) 264-6430
大学院課
(大学院相談) 354-8202

中学・高校 ☎022-786-1231
櫛ヶ岡高校 ☎022-372-6611
幼稚園 ☎022-368-8600

ご購入のお申し込み・同窓生の住所変更、同窓会開催のご連絡は校友課へ
☎022-264-6468
振替口座 02240-9-883



聖書のことば

最後の者にも、あなたと同じように支払ってやりたいのだ

マタイによる福音書二〇章一四節

備えられた生きる道

ぶどう園の主人が、夜明けと共に広場へ行って人を雇います。朝から日没まで一日働いて一デナリオンの報酬、私たちの感覚では一万円でしょうか、そういう契約を結びます。ところがこのぶどう園の主人は、朝に人を雇ったにもかかわらず九時、十二時、十五時、更に日没近い十七時にも広場に出かけて人を雇います。その結果は朝から働いた人から十七時に雇った人まで報酬は全員同じです。働いて報酬を得るという観点からすると、少しか働いて同じ一デナリオンをもらった最後の人が最も得をしたということになります。では次に、働きの実質に見合った報酬を与えるべきとすると、夕方から雇われた人たちの賃金は朝からずっと働いた人の十分の一程度、千円に満たない報酬が適正でしょうか。ただここで問題となるのが、千円弱の報酬では彼らやその家族の生活が支えられませんか。満足な食事がいまま一晚を過ごすことにもなりかねません。これは要するに、生きることができないということになります。

ここで報酬とされる「デナリオン」は、私たちの生きる道を示しています。この生きる道を支えるものは私たち人間によつて獲得されるものではなく、ただ神の恵みと憐れみによつて与えられるものです。この主人が、つまり神が朝から働くものだけでなく九時、十二時、十五時、そして十七時になつてもなお、人々を雇い入れているのは仕事にあふれ、その日の賃金を得ることができない人々に生きていくのに必要なものを、何としても「与えたい」との思いです。働くべきではない、働くことができない、そういう私たち一人ひとりに生きる道を与えたいという思いから神は、何度か何度も私たちを招いておられるのです。

神は私たちに神のぶどう園で働く幸い、つまり「備えられている自分の道を生きることを」を教えます。何とかして「デナリオン」をあげたい、つまり前を向いて生きてほしい、その生きる道を常に備えておられるのです。神のぶどう園には定員がありません。朝にだけ受け付けているのではありません。二十四時間その扉は開いています。しかも資格も能力といった基準もありません。心新たに、祝福された私たち一人ひとりであるとの自覚を胸に、今日も生きることを始める私たちであるのです。

中学校・高等学校 宗教主任 松井 浩樹